

40Gbit/s エクステンダシステム「AMN6300」を販売開始

業界最大容量 40Gbit/s における伝送距離を 2km から最大 40km に拡張し長距離化を実現



40Gbit/s エクステンダシステム「AMN6300」

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:篠本 学、以下 日立)は、このたび、通信事業者向けメトロ・アクセスエリアネットワーク(*1)や企業ネットワークの装置として、40Gbit/s ユーザーインタフェース光信号の伝送距離を 40km に拡張した、超大容量 40Gbit/s エクステンダ(*2)システム「AMN6300」を 1月24日から販売開始します。

本システムは、40Gbit/s ルータに適用されている業界標準である光インタフェースの伝送距離 2km を、光増幅器(*3)とブラガブル分散補償器(*4)を搭載することにより、40kmまで拡張し長距離化を実現することができます。これにより、メトロ・アクセス領域のユーザービル間、およびユーザービルと通信事業者センタービル間の超大容量ネットワークが構築できます。

*1)メトロ・アクセスエリアネットワーク:都市部内や市街地を結ぶメトロ領域、ユーザーと通信事業者を接続するアクセス領域のネットワーク。

*2)エクステンダ:光インタフェースの規格で定められた伝送距離を、メトロ・アクセスエリアで必要な距離まで延伸する装置。

*3)光増幅器:光ファイバ伝送後の減衰した光信号を、光のまま増幅する機能、部品。

*4)ブラガブル分散補償器:光信号が光ファイバを通る間に波長が異なることに起因した波形歪み(分散)が発生するが、この波形歪みに対し伝送品質を安定化させる機能。伝送路光ファイバによる波長分散の発生に応じて、逆特性を有する光ファイバなどで補償する機能、部品。40Gbit/s 伝送では、伝送路光ファイバの種類や距離に対して精度良く補償値を設定できるよう、着脱・交換が容易なブラガブルな形態。

「AMN6300」の特長

1. 伝送距離 2km を 40km に延伸

従来、40Gbit/s ルータ間の伝送距離は最大 2km まででしたが、本製品により、業界最大容量である 40Gbit/s での伝送距離 40km を実現します。本製品は、40km 伝送に必要な光増幅器、ブラガブル分散補償器を搭載したことにより、ユーザーが別にそれらの装置を追加購入することなく、装置コストを押さえるとともに容易なネットワーク管理を可能にしました。さらに、誤り訂正(FEC)機能(*5)により、高品質な伝送性能を提供します。

*5)誤り訂正機能:伝送路においてデータ誤りが発生したときに、付加した冗長データを用いて、正しいデータに復元する機能。

2. 対向側装置(*6)の遠隔監視機能、ループバック試験機能を装備

従来のルータ装置のみで構成されるネットワークでは困難であった回線の障害切り分けを、Telnet(*7)、SNMP(*8)といった標準的なプロトコルを使った遠隔制御で、装置状態監視機能やループバック機能(*9)により迅速に行うことが可能です。装置状態監視機能では、対向側装置の警報、性能情報を遠隔監視す

ることにより、対向側のビルに出向くことなく、装置の状態を保守・管理することができます。また、40Gbit/s 主信号ループバック試験機能により、装置間における伝送の正常性確認を可能にします。

*6)対向側装置:A 拠点とB 拠点を接続する光伝送区間において、A 拠点から見た相手側B 拠点の装置、またはその逆。

*7)Telnet:遠隔地にあるネットワーク接続されたコンピュータへ接続するための仕組み。

*8)SNMP(Simple Network Management Protocol):TCP/IP ネットワークに接続された機器を、ネットワーク経由で監視、管理するためのプロトコル。

*9)ループバック機能:通信回線の診断方法。受信側から送信側へデータを送返して機器が正常稼働しているかどうかを確認する。

3. コンパクトな装置構成で省スペース化を実現

標準 19 インチ幅ラックに、既存のルータなどの装置と一緒に設置できます。高さ 3U(*10)のコンパクトな装置に、40Gbit/s 送受信機能のほか、光増幅器、プラグブル分散補償器、電源、ファンをすべて内蔵したオールインワン型であるため、ユーザービルやデータセンターにおける設置スペースを削減できます。また、電源、ファンモジュールを二重化し信頼性を確保しています。

*10) 1U=44.5mm

4. ユーザーニーズに合った電源の選択が可能

通信事業者のセンタービル内での電源 DC- - 48V、またはユーザービル設置に対応した一般的な電源 AC-100V/200V をどちらでも選択可能です。

本製品は、2007 年 1 月 24 日～26 日に東京ビッグサイトで開催される第 7 回ファイバーオプティクス EXPO (FOE 2007) の日立ブースにおいて展示します。

価格

製品名	システム構成(*11)	価格
AMN6300	40 ギガビットインタフェース 1 ポート収容	19,950,000 円～ (税抜 19,000,000 円～)

*11) システム構成: 本体、監視制御部、分散補償部含む。

本件に関するお問合せ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ ネットワークプラットフォーム事業推進室 [担当:中野]

〒244 - 8567 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町216番地

電話:045 - 862 - 7300(内線 5633)

以上

< 添付別紙 >

「AMN6300」製品仕様

項番	項目	仕様
1	ネットワーク構成	Point to Point, 2 心双方向
2	クライアントインタフェース	VSR2000-3R2 準拠 (ITU-T G.693)
3	局間伝送距離	40km
4	局間伝送損失	24dB
5	局間伝送路ファイバ	SMF (ITU-T G.652), DSF (ITU-T G.653)
6	局間伝送波長	1550nm 帯
7	光コネクタ	SC (分散補償部は MU)
8	保守インタフェース	SNMP/Telnet/Web
9	遠隔監視機能	対向装置の警報、モニタ情報を取得
10	電源	DC-48V (二重化) または AC100/200V (二重化)
11	消費電力	300W 以下
12	環境条件 温度/湿度	5 ~ 40 / 10 ~ 85% (結露しないこと)
13	VCCI	クラス A
14	冷却方式	ファン空冷
15	外形寸法	430mm × 500mm × 133mm (3U 高) (19 インチラック搭載可)
16	質量	25kg 以下

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
